

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H29 関東エコロジカル・ネットワーク推進手法検討業務
業 務 概 要	業務は、関東地域における多様な主体と連携した生態系ネットワークの形成について、平成27年度までに策定された基本構想及び基本計画の効果的・効率的な推進を目的として、各主体において流域の環境保全と両立した地域活性化の取組が自立的に推進されるための方策について検討し、今後の河川整備事業における施策に反映させるものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 大西 亘 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成29年6月8日
契 約 業 者 名	(公財) 日本生態系協会
契 約 業 者 の 住 所	東京都豊島区西池袋2-30-20
契 約 金 額	¥19,980,000円 (税込み)
予 定 価 格	¥20,260,800円 (税込み)
随意契約によることとした理由	本業務は、関東地域における多様な主体と連携した生態系ネットワークの形成について、平成27年度までに策定された基本構想及び基本計画の効果的・効率的な推進を目的として、各主体において流域の環境保全と両立した地域活性化の取組が自立的に推進されるための方策について検討し、今後の河川整備事業における施策に反映させるものである。 本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験、業務に臨む体制などを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。 公益財団法人日本生態系協会は、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 (自)	平成29年6月9日
履 行 期 間 (至)	平成30年2月28日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。